小6 社会 歴史 縄文～江戸 穴うめ（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 地面を掘り下げて柱を立て、屋根をかけた住まいが（　　）だ	たて穴住居 （竪穴住居 でも正解）
(2) 大陸から伝わり、弥生時代に広まった農業が（　　）である	米づくり （稲作 でも正解）
(3) 中国や朝鮮半島から移り住み、技術を伝えた人々を（　　）という	渡来人
(4) 堺市にある日本でいちばん大きな古墳が（　　）である	大仙古墳 （大山古墳・仁徳天皇陵古墳 でも正解）
(5) 平安時代に『源氏物語』を書いたのは（　　）である	紫式部
(6) 唐からわたって来て、正しい仏教の教えを伝えた僧は（　　）である	鑑真
(7) 唐の進んだ制度や文化を学ぶために送られた使いを（　　）という	遣唐使
(8) 世界で最も古い木造建築として知られる奈良県の寺が（　　）だ	法隆寺
(9) 710年に奈良につくられた都を（　　）という	平城京
(10) 漢字をもとにつくられたひらがなとかたかなを（　　）という	かな文字 （仮名 でも正解）
(11) 平氏をほろぼしたあと鎌倉に幕府を開いたのは（　　）である	源頼朝
(12) 京都の東山に銀閣を建てた室町幕府の8代将軍は（　　）だ	足利義政
(13) 執権として元の大軍と戦ったのは（　　）である	北条時宗
(14) 1575年に大量の鉄砲を使って武田氏を破った戦いが（　　）だ	長篠の戦い （長篠・設楽原の戦い でも正解）
(15) 1549年に日本に来てキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	ザビエル （フランシスコ・ザビエル でも正解）
(16) 百姓から刀などの武器を取り上げたことを（　　）という	刀狩 （刀狩令 でも正解）
(17) 人形浄瑠璃の脚本で町人のくらしをえがいたのは（　　）だ	近松門左衛門
(18) 前野良沢らと『解体新書』を出したのは（　　）である	杉田玄白
(19) 関ヶ原の戦いに勝ち、江戸に幕府を開いたのは（　　）である	徳川家康
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋